

さくら



令和8年4月27日(月)

信用・信頼される

学生時代、多くのアルバイトを経験しました。長期のものから単発ものまで。職種もさまざま、たくさんの経験を積ませていただきました。このような話をすると、仕事内容を聞かれます。

警備の仕事は、「RCサクセション」という好きなロックバンドのコンサートが中心。このバイトを選んだ動機は、ただでコンサートを聴けるからというものでした。しかし、熱狂した観客が舞台に向かって押し寄せて来たときには、生きた心地がしませんでした。

運送の仕事は、神棚を3トントラックで関東地方まで運ぶものでした。高速道路をもう一人のドライバーと交代で夜通し走るのです。眠くて、コーヒーをがぶ飲みしていたことを思い出します。

珍しい仕事も経験しました。ブリジストンというタイヤメーカーのテストドライバーです。バイクのタイヤの摩耗テストをするため、一日中テストコースでバイクを走らせるのです。いくらバイク好きでも、同じコースを長時間走るのはつらいものでした。

しかし、これらの経験で多くを学びました

- 1 「きちんと挨拶をすることと時間を守ること」：決められた時刻の20分前までにバイト先に行き、元気よくあいさつしていました。
- 2 「指示されたことを素直に聞く」：理不尽だと思ったことでも、まずは飲み込むようにしていました。後に、それが理にかなっていることが分かることが多かったです。
- 3 「全力でやりきる」：任された仕事に対して本気で臨みました。そうすれば、はじめは面白くない仕事も、楽しくなってくるのでした。

失敗をして注意されたこともありましたが、以上のような姿勢で取り組んでいたら、次の仕事をもらえたことが多々ありました。

ある時、ブリジストンの社員さんから、次のように言われたのを覚えています。

「バイクが好きや言うて、このバイトに来る子がおるんやけど、しんどい言うてすぐにやめよるねん。兄ちゃん時間守るし、コミュニケーションとれるし、素直に話を聞いてくれるわな。仕事するのに、何が出来るかは大事やけど、周りから信用・信頼されることの方がもっと大事や。将来、どんな仕事するか分からへんけど、これからも頑張りや。」

信用・信頼される。これは、とても難しいことだと今でも思っています。皆さんは信用・信頼されるようになるため、どのようなことを心がければよいと思いますか。

学校ホームページで、日々の教育活動のようすを公開しています。どうぞ、本校ホームページを閲覧してください。

